

人を焼いた森に

448ページ、
一気読み
続出。

春は来るのか

火砕流で他国の兵を
焼き尽くした王国
アーレンベルク。

50年後——
平和を手にした国に、
再び問われるのは
「許し」だった。

戴冠したばかりの若き王ソフィアは、
焼け跡に樹を植える
森林再生計画を命じる。

託されたのは、
左頬に古い傷跡を刻む
留学生、タツキアメリヤだった。

王の庭師

おすすめですよ！

